

社会福祉法人 ふたば園

2025 年 8 月号

発行 第 324 号

さんみ苑だよい！！

施設長あいさつ

先日、山口市で開催された『福祉のしごと就職フェア』に参加してきました。保育や高齢、障害福祉などの事業所が64事業所集まり、それぞれ、参加者に向けて事業所の魅力や雇用条件などの説明を行いました。さんみ苑（ふたば園）では、令和8年度採用者の試験が9月13日、16日に実施します。たくさんの人に受験していただけるよう今後もPRしたいと思います。

デイサービス（高齢）

酷暑な毎日が続いていますが、皆さん体調はいかがでしょう。デイサービスでは利用者さんも職員も暑さに負けず、毎日元気に過ごしています!!中庭の野菜たちも皆のお世話により、すくすくと育っています。去年はスイカが上手くできなかったですが、今年はメロンに挑戦しています🍈 スイカのリベンジが出来たらいいですね(^▽^)



【8月の予定】

8/27（水）萩光塩学院合唱部の慰問

その他、簡単に出来るアイスクリーム作りなんかも出来たらいいな…



障がい者支援・グループホーム

今年は梅雨明けが早く、暑い日が例年より長く続くのではないかと思います。小まめな水分補給、室内では冷房を使用し、外では暑いところに長時間いないようにして熱中症に気を付けましょう。

少し前の話になりますが、障がい者支援部門では、6月27日にさんみ苑分室 ほうぶにて『ほうぶまつり』を開催し、利用者ご家族もお招きし、一緒に豪華なお弁当を食べたり、山口県内で活躍されている“マジシャンようじ”さんをお招きし、生でのマジックショーや変面ショーを鑑賞したりしました。大変盛り上がり、笑顔あふれる行事となったので、また、秋くらいに『ほうぶ“秋”まつり』ができればなあと思いました。まずは暑い夏を乗り越えたいと思います。



高 齢 者 相 談 支 援

『自主防災計画』をご存じですか？

地域住民が自発的に防災活動を行うための計画です。以下のポイントが重要です。

- ① 自主防災組織の結成：地域住民が協力し、災害から地域を守るための組織を結成します。
- ② 活動内容：防災訓練や災害時の対応策を含む、日常的な防災活動を実施します。
- ③ 地区防災計画との違い：自主防災計画は、行政が作成する地域防災計画の中に規定されます。
- ④ 目的：地域住民の交流を促進し、地域コミュニティの活性化にも寄与します。

これらの活動を通じて、地域の防災力を高めることが目指されています。
平時のうちにできる備えをしましょう！1人3日分の備蓄が必要です！

厨

房

この時期に発生しやすい台風の襲来前には食材を準備されるご家庭は多いと思われませんが、地震をはじめとする様々な災害を想定し、普段から最低3日程度(余裕があれば1週間程度)の日用品を備蓄しておきましょう。また、防災の日(9月1日)には食材の賞味期限が切れていないかも確認する習慣をつけておくのも良いかと思われます。

備蓄する食材としては、非常食として販売されている商品の他に、レトルト食材や缶詰・野菜ジュースなど、普段から食べ慣れている一般的な保存食を多めに買い置きしておき、定期的に消費しながら、使ったら買い足す『ローリングストック』も良い方法です。さらに、災害時の避難場所、避難経路、連絡の取り方などもご家庭で再確認しておきましょう。

編 集 後 記

熱中症の救急搬送が増えています。涼しい所で水分補給

熱中症 こんな症状が出たら要注意！熱中症になるとどうなるのか？

軽 症：めまい、立ちくらみ、筋肉痛を起こしたり、汗がたくさん出たりします。

中症状：頭痛、吐き気、体がだるい、力が入らないなどの状態。

重 症：意識がない、けいれん、汗をかかず体温が高くなる、まっすぐ歩けない、返事がおかしくなるなど、深刻な状態に陥ります。

小さな子どもや赤ちゃんは、地面からの照り返しの影響を受けやすく、より暑さを感じやすいので要注意です。 * 今月もお読みいただきありがとうございました。

高齢の方や障がいをお持ちの方、介護をされているご家族の方の在宅生活を応援します。生活の中での悩みやお困りごとなど何でも構いません。

介護保険に関する問い合わせにも対応いたします。

お気軽にご相談ください！ ※個人情報(秘密)は厳守いたします。

さんみ苑だよりはふたば園 HP でも掲載しております http://www.futaba-hagi.jp/sanmi_01/menu_04.html

住所

〒759-3721
萩市三見 3852 番地 1 (蔵本)

電話

2 7 - 5 0 0 0

高齢は杉本、障がい(入所、通所の相談)は、山下、倉兼、河部が対応いたします。